

# はたらくネット



仙台市障害者就労支援センターでは、障害のある方の就労が促進されるように「障害のある方」「企業」「障害のある方の就労支援をしている方」の支援に特に力を入れて、様々な取り組みを行っております。

「障害のある方の就労」に対して、多くの方に興味関心を持っていただき、「障害のある方を受け入れる企業の立場」「障害のある方の支援をする立場」等様々な人たちが「障害のある方の就労」に関することで、社会参加の場が広がっていくことを知っていただく機会を大切にしています。



## あなたにとって「はたらく」とは？

「働いている障害のある方」「障害のある方を雇用している企業の方」それぞれに「はたらく」とは何かを聞いてみました。



「働いている障害のある方」

### 《夢を実現する》

株式会社 リヴァイヴ  
青砥 智昭 さん

将来的には自立したいという夢があります。自立するために、今の仕事を一生懸命こなしています。これからも自立に向かって頑張って働いていきたいです。

はたらくみなさんに聞きました「株式会社リヴァイヴ」

▷ 2 ページ

企業に聞きました「株式会社リヴァイヴ」

▷ 3 ページ

あなたにとって「はたらく」とは？

▷ 4 ページ

実施報告・就職者

▷ 5 ページ

仙台市障害者就労支援センターの取り組みのご紹介

▷ 6・7 ページ

仙台市障害者就労支援センター利用案内

▷ 8 ページ

# はたらくみなさんに聞きました！

株式会社リヴァイヴではたらく青砥智昭さん(知的障害)にお話を伺いました。(取材日 平成26年11月)



- **株式会社リヴァイヴで働くことになった経緯は？**  
就職活動をしている時にハローワークで株式会社リヴァイヴの求人票を見つけ、「自分にもこの仕事はできそうだな」と思い、応募しました。履歴書を提出し、面接試験を経て採用となりました。
- **働いてよかったことは？**  
ずっと同じ仕事内容ではなく、色々な仕事を教えて頂けるので、ありがたいなと思っています。作業を教わる度に、それをこなすことができ、自信を持てるようになりましたし、達成感にもつながっています。
- **働いてみて難しいことは？**  
取引先の会社名・病院名を覚えることが大変です。多くの取引先があり、きちんと覚えなければなりません、それぞれの曜日によっても取引先が異なりますので、大変だなと思っています。

◆**これからの目標は？**  
同僚の方々と今よりももっとコミュニケーションをとりたいと思っています。話すことが苦手なので、皆さんとごく自然に会話できるようになりたいです。



- ◆ 写真左上:専用の機械にタオルを入れている様子。
- ◆ 写真右上:機械の操作も一人で全てこなしている青砥さん。
- ◆ 写真左下:作業場には、漢字にふりがながふってあったり、平仮名が多く使われており、作業しやすい環境になっています。

3ページでは青砥さんと一緒に働くみなさん取材させていただきました。



# きぎょう き 企業に聞きました！

かぶしきがいしゃ 株式会社リヴァイヴ

かぶしきがいしゃ 株式会社リヴァイヴの鎌田厚司さん(代表取締役会長)・鎌田忍さん(代表取締役社長)・阿部秀豊さん(専務取締役)に障害のある方(青砥智昭さん)の雇用のいきさつや雇用後のお話を伺いました(取材日平成26年11月)。



## 《株式会社リヴァイヴ》

せつりつ へいせい ねん  
設立:平成2年  
ほんしゃ みやぎけんせんたいし  
本社:宮城県仙台市  
じゅうぎょういんすう めい  
従業員数:45名  
ぎょうむないよう せいぎょう  
業務内容:クリーニング業

(平成26年11月現在)

## ◆写真

いっしょに働くみなさん。(左から鎌田社長・鎌田会長・青砥さん・阿部専務)

### ➤ 障害のある方を雇用するときに不安はありましたか？

不安が無かったかといえばそうになりますね。正直な話をすると、当初は障害のある方を雇用した時に、最低賃金を支払うことにも戸惑いがありましたし、一緒に働くパートの方々も違和感を覚えないか等、色々考えました。ただ、「まずやってみよう」という気持ちから障害者雇用を始めてみました。雇用してみると、非常にまじめに働いてくれて、会社にとっても生産性が高く、非常に貴重な戦力になっています。

### ➤ 雇用にあたっての環境整備は何かされていますか？

その方に合う仕事をしてもらいたいと思っているので、一つの仕事だけでなく、色々な作業を体験してもらい、適性を図り、その方に見合う仕事を任せるといった配置の工夫をしています。

また、会社としては障害者雇用をすることで、ご本人の自立を一番に考えたいと思っていますので、ご家庭には私どもと一体になってその方の就労生活を支えてもらっています。会社とご家庭で連絡を取り合うための連絡帳を作り、ご家庭の方から「今日は体調が良くないみたいです」というような連絡があったり、会社の方から「最初は作業が上手くできないことがありましたが、徐々に落ち着いて作業することができるようになりました」と相互で連絡をしながらも進みます。

### ➤ 障害のある方を雇用して良かったことはありますか？

人手が増えることが一番助かっています。その上で、きちんとした戦力になってきています。雇用するにあたり、会社側が配慮することもあります。その分期待に応えてくれるように頑張ってくれて、会社に貢献してくれています。

## ■ 一言メッセージ ■

### ～就職を目指す方へ～

中には自分自身の障害に抵抗がある方がいるかもしれませんが、仕事に対する意欲を持って、実習などを体験し、自分に自信を持ってもらいたいです。一生懸命やっていけば、周りにも良い影響を与えます。意欲的に頑張ってもらいたいです。

### ～企業の方へ～

私たちも初めは障害者雇用をすること自体、考えとして結びつかず、今でもそういう考えを持っている企業もあると思いますが、そのままではずっと受け入れられないと思います。実習等どんな形でも良いので、とりあえず障害のある方の受け入れをしてみたいと思います。業務の切り出しが難しいこともありますが、ジョブコーチ支援等も活用し、どんな作業を障害のある方に任せられるかが少しでも見えてくれば、雇用にもつながると思います。

### ～就労を支援している方へ～

障害があるが故に、なかなか自立できない方々もいらっしゃると思います。特に若い方たちの将来的な自立が気になります。支援者の方には、障害のある方々が少しでも自立につながるよう支援してほしいなと思います。



あなたにとって  
「はたらく」とは？



<障害のある方を雇用している企業の方>

### 《地域・社会との関わり》

株式会社 リヴァイヴ

代表取締役社長 鎌田 忍 さん

地域や社会とつながる場が職場だと思っています。働くことで色々な人と接することができます。また、自分が働くことで、少しでも何かの役に立てればと思っています。

### 《人のためになること》

株式会社 リヴァイヴ

専務取締役 阿部 秀豊 さん

どんな仕事でも人のためになると思って仕事をしており、人のためにならない事は仕事ではないと思っています。また、仕事は色々な意味でも自分のためにもなります。



ありがとうございました。次号も様々な方にこの質問を投げかけていきます。



# 実施報告

◆企業見学・企業実習◆ 様々な企業の職場を見学・実習し、自分に合った仕事を探します。

|    | 企業見学 |     |                 | 企業実習 |     |      |
|----|------|-----|-----------------|------|-----|------|
|    | 実施数  | 参加者 | 業種              | 実施数  | 参加者 | 業種   |
| 6月 | 2社   | 8名  | 小売業、郵便業         | 1社   | 18名 | 葬祭業  |
| 7月 | 3社   | 3名  | 生命保険業、洗浄事業、介護事業 | 1社   | 4名  | 小売業  |
| 8月 | 2社   | 6名  | 生命保険業、管工機材販売業   | 1社   | 1名  | 洗浄事業 |
| 9月 | 2社   | 2名  | 人材サービス業、製造販売業   | —    | —   | —    |

◆就職活動サポート講座（求職者・事業所向け）◆ 希望に合わせた講座を開催しています。

|    | 対象                       | 参加者 | 内容  |
|----|--------------------------|-----|---|
| 8月 | 就労移行支援事業所<br>就労継続支援B型事業所 | 12名 | 就労移行支援事業所・就労継続支援B型事業所に通う方々を対象に、高齢者介護施設の見学を行いました。施設で働いている障害のある方と座談形式でお話することもでき、これから就職活動をしていく方々にとって大変参考になる機会となりました。 |
| 9月 | 就労移行支援事業所<br>就労継続支援B型事業所 | 27名 | 就労移行支援事業所・就労継続支援B型事業所に通う方々を対象に、「マナー講座」を実施しました。当日はスーツを着用して頂き、身だしなみのマナーや面接対策について皆さんと一緒に確認することができました。                |
| 9月 | 精神科デイケア                  | 8名  | 精神科デイケアに通う方々を対象に、「働く為の準備性」をテーマに講座を行いました。今回受講された方々は年齢が若く、自分自身が働くことへのイメージを膨らませる非常に有効な機会でした。                         |

◆はたらく障害のある方のつどい◆ 仙台市内在住の就労されている方の余暇の充実をお手伝いします。

| 実施日         | 場所       | 参加者 | 内容  |
|-------------|----------|-----|---|
| 6月8日<br>(日) | 仙台市福祉プラザ | 15名 | 今年度初めて開催し、参加者同士自己紹介を行い、和やかな雰囲気の中で交流を図りました。「今年度目標にしたいこと」「参加者の方々が普段どのような仕事に携わっているか」等を話し合い、色々な方との交流の場となりました。 |

◆働きたい障害のある方向け説明会◆ 仙台市障害者就労支援センターのサービス内容や就労に関する情報提供を行っています。

| 実施月(回数) | 参加者 | 実施月(回数) | 参加者 | 実施月(回数) | 参加者 | 実施月(回数) | 参加者      |
|---------|-----|---------|-----|---------|-----|---------|----------|
| 6月(3回)  | 6名  | 7月(1回)  | 5名  | 8月(3回)  | 13名 | 9月(0回)  | 0名(申込なし) |

## 各連絡会議の実施報告

### ●就労移行支援事業所等連絡会議

| 回   | 日時           | 参加者 | 内容  |
|-----|--------------|-----|---|
| 第1回 | 6月12日<br>(木) | 56名 | 前半に就労支援関係機関(ハローワーク仙台、宮城障害者職業センター、宮城障害者職業能力開発校)からの情報提供として、各種制度の効果的な活用方法や活用事例等についてご講話いただき、後半は活用した各種制度や活用方法・効果的だった事例についてグループワークを行いました。 |

## 就労者

※支援機関や企業と連携し、就労支援センターが企画した企業見学、実習、企業への委託訓練等を経て、求職活動を進め、就職が決定した方。

| 実施月 | 就職者数 | 職種 | 実施月 | 就職者数 | 職種  |
|-----|------|----|-----|------|---|
| 6月  | —    | —  | 8月  | 7名   | 清掃業務及び軽作業、経理事務、倉庫内軽作業及び商品管理業務、各種プラスチック製品の洗浄作業 |
| 7月  | —    | —  | 9月  | 1名   | 衣類の修繕   |

# せんだいし しょうがいしゃしゅうろうしえん と り しょうかい 仙台市障害者就労支援センターの取り組みのご紹介

## 第2回はたらく障害のある方のつどい



<日時>平成26年8月23日(土) 10:00~12:00

<場所>仙台市健康増進センター

<参加人数>8名

<内容>

「健康と運動」をテーマに、仙台市健康増進センターで実施しました。食生活における生活習慣病の予防について講話を頂きました。また、自宅や職場で出来る運動やスレッチを行い、健康増進センターにある運動マシンを体験しました。

<参加者の感想>

食生活のポイントを学べ、沢山ある運動マシンを体験し、楽しく体を動かす事が出来ました。また是非利用したいです。

## 第1回就労支援連絡会議（雇用促進セミナー）

<日時>平成26年9月5日(金) 14:00~16:00

<場所>仙台市福祉プラザ 11階 第一研修室

<共催>仙台市(障害者支援課・障害者総合支援センター)

<参加人数>38名

<内容>

「高次脳機能障害のある方が働き続けるために必要なこと」をテーマに、当事者の方・就労移行支援事業所・仙台市障害者総合支援センターと当センターより、それぞれ発表を行いました。

<参加者の感想>

高次脳機能障害のある方への具体的支援を知りたかったのでとてもよかったです。



## ふれあいワークフェア・障害者就職面接会 参加者向け対策講座

<日時>平成26年9月11日(木) 10:00~12:00

<場所>仙台MTビル 4階 大会議室

<共催>仙台公共職業安定所（ハローワーク仙台）

<参加人数>午前29名・午後31名

<内容>

ふれあいワークフェアに備え、障害者就職面接会の概要についての講話と模擬面接を行いました。模擬面接官の方から面接の受け方についてのアドバイスを頂き、本番に向けての良い機会となりました。

<参加者の感想>

話し方について日頃から気になっていたことをやはり指摘されたので、客観的な意見として今後活かしたいと思いました。



# はたら しょうがい かた む せつめい かい 働きたい障害のある方向け説明会

「働きたい!」という希望をお持ちの障害のある方向けに、仙台市障害者就労支援センターでは定期的にセンター利用に関する説明、就労準備に関する情報提供を行っています。

## 「働きたい障害のある方向け説明会」の実施について

- 開催日：主に毎月第2・第4水曜日、移動相談時
- 場所：仙台市障害者就労支援センター他(※開催時間・場所については、お問い合わせ下さい)
- 対象：仙台市内にお住まいの15歳以上の障害のある方、ご家族、支援者  
(※障害者手帳をお持ちでない方も参加可能です)
- 主な内容：
  - ・仙台市障害者就労支援センターのサービス内容の説明
  - ・就労に向けての訓練等に関する情報提供・質疑応答 など
- 定員：10名程度
- 参加費：無料
- 申し込み：仙台市障害者就労支援センターに電話・Eメールにて申し込み  
(※予約制となりますので、事前に申し込みが必要です)

## 当センターの企業様に対する支援は？

### よくお受けするご相談内容の一例

- ①障害のある方の雇用を検討している。
  - ・障害のある方の雇用が初めてで、すぐに採用するには不安がある。
  - ・障害のある方が働いているイメージが湧かない。
- ②障害のある方の雇用に向けて具体的に働きたい。
  - ・採用方法が分からない。
  - ・独自で採用活動は行っているが、採用方法を工夫したい。

このような疑問やお悩みはありませんか？



## 当センターでは企業様からの障害者雇用に関するご相談を受け付けています！

### 1. 採用活動の準備

- 情報提供・他機関紹介…障害者雇用に関する情報を提供したり、各種サービスを提供する他機関を紹介します。  
例) 各種助成金制度に関すること・各種訓練制度に関すること など
- 就労訓練施設の見学…障害のある方が就職するための準備や訓練をしている様子を見学し、雇用イメージの参考にしていただきます。

### 2. 具体的な採用活動

- 業務内容の切り出し…その職場でどんな業務を切り出すことができるか、一緒に検討します。
- 採用までのステップの提案…採用までの具体的な進め方を提案します。  
例) 職場見学会 ⇒ 職場実習 ⇒ 採用面接 の実施支援

### 3. 雇用後のサポート

- 職場訪問による定着支援…雇用中の方の就労継続を支援するために訪問します。

### 4. その他

- 企業向け障害者雇用サポート講座の実施  
初めて障害のある方を雇用する際の配慮・障害特性等、ご希望に応じたセミナーや勉強会を開催します。

仙台市障害者就労支援センターでは、障害のある方の雇用に向けての支援も行っています。お問い合わせ先は8ページをご覧ください。



# 仙台市障害者就労支援センター利用案内

## ■ 利用時間:

|           | 月曜日～金曜日    | 土・日・祝      |
|-----------|------------|------------|
| 窓口での相談    | 8:30～17:00 | 休み         |
| 電話相談・移動相談 | 8:30～19:30 | 8:30～17:00 |

※ 土日祝日は各区にある障害者福祉センターなどにおいて「移動相談窓口」を設けます。

※ 移動相談の日程は、市政だより・当センターホームページに掲載しています。

※ 12月29日～1月3日はお休みとなります。

## ■ 相談方法: 来所・電話・FAX・Eメールにて受け付けております。

※ 来所は原則として予約制です。事前にセンターまで希望日時をお知らせください。

こんな相談を  
お受けしています。



### 〈障害のある方〉

- 働きたいのですが、何をどうしたらいいかわかりません。
- 仕事はどうやって探したらいいですか？
- 仕事を辞めてしまって、どうしたらいいかわかりません。
- 仕事がうまくできなくて困っています。

### 〈企業・事業所の方〉

- 障害のある方を雇用しようと思うのですが、どんな配慮が必要ですか？
- 障害のある方を雇用する際に利用できる制度はありますか？
- 障害のある方の雇用を続けるための工夫や環境整備の仕方を教えてください。

## ■ 費用: 相談・支援サービスは無料です。

※ 実習等にかかる交通費、食事代等は実費負担があります。

## ■ 対象となる方: 仙台市にお住まいの15歳以上の障害のある方で就労希望、もしくは就労中の方。

※ ご家族・事業主様からの相談もお受けします。 ※ 障害者手帳の有無は問いません。

## ■ アクセス:

**地下鉄**  
泉中央駅で下車(仙台駅から15分)。徒歩約5分。

**バス**  
① 泉区役所・イズミティ21前で下車。徒歩約3分。  
② 泉中央駅北口で下車。徒歩約4分。

## 編集後記

当センター機関誌も今号で第17号になります。最近「機関誌を見て問い合わせました」というお声も頂いており、この機関誌にも非常に大きな意味合いがあるものだと感じております。

これからも様々な就労に関する情報を提供できるよう職員一同努めてまいります。

発行: 仙台市障害者就労支援センター

(指定管理者: 社会福祉法人仙台市障害者福祉協会)

住所: 〒981-3133

仙台市泉区泉中央2丁目1-1

泉区役所東庁舎5階

電話: 022-772-5517

FAX: 022-772-5519

Eメール: info@sendai-wsc.jp

H P: http://www.sendai-wsc.jp/